

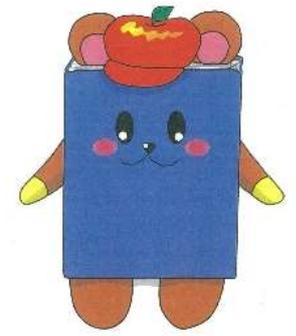
「であいのもり」



「後期図書まつり」がおわいました。

後期図書まつりが1月24日から2月4日までの2週間おこなわれました。今回の「図書まつり」では図書委員が作った「分類の木スタンプ」で1・2年生は4種類の本を、3年生から6年生までは6種類の本を借りるとそれぞれ4個と6個のスタンプがもらえました。決められた数のスタンプを台紙に押しもらえると図書委員が作った「しおり」と「パズルのピース」がもらえました。

パズルのピースを使って各学級のパズルも完成することができました。後期図書まつりは利用時間を守って楽しく過ごすことができて良かったです。



パズルのピースがはれたよ。



静かに読書が楽しめました。



分類スタンプがもらえました。



としょかん 図書館からのお知らせ



新型コロナウイルス感染予防のため図書館を利用するときは4つの約束を守りましょう。

- 1 図書館へ入るとき、出た後は、必ず手を洗います。
- 2 図書館の中ではマスクをつけます。
- 3 図書館では大きな声で話をしません。
- 4 思いやりのきよりを保ちます。



あたら ほん 新しい本のしょうかい

「南総里見八犬伝」や大人気の「鬼滅の刃」シリーズ」小学生の女の子が悩みの相談に答える「さよたんていのおなやみ相談室」「おごだでませんように」で泣いていた男の子が大きくなっておまわりさんになって登場する「ええたまいっちょう！」など楽しいお話がいっぱいです。



ほん 本のしょうかい

「ナイチンゲール」



さくしゃ
作者：平野美智代

1853年（日本では江戸時代後半ペリーの黒船が浦賀に来航した時）から1856年の間でロシア帝国とオスマン帝国との間に大きな戦争（クリミア戦争）が起きました。オスマン帝国側には同盟国のフランス・イギリス・オーストリアも参戦し、ロシア帝国側には同盟国ブルガリアを巻き込んだ大きな戦争となりました。このクリミア戦争では多くの負傷者と死者がでました。この多くの負傷者の傷の手当をしたのがイギリス人のナイチンゲールです。彼女は敵や味方の兵士を差別することなく献身的に看護をしました。またナイチンゲールは、のちの赤十字の設立にも尽力しました。

クリミア戦争が起きたクリミア半島は現在のウクライナ南部に位置します。その戦争から169年が過ぎた今、またその地で戦争の気配が漂ってきています。